

AI 時代におけるサイバーセキュリティの重要性



Srineel Jalagani

シニア・ディレクター、テーマ型指数部門
SP ダウ・ジョーンズ・インデックス

原文: [Firewall as the Frontline](#)

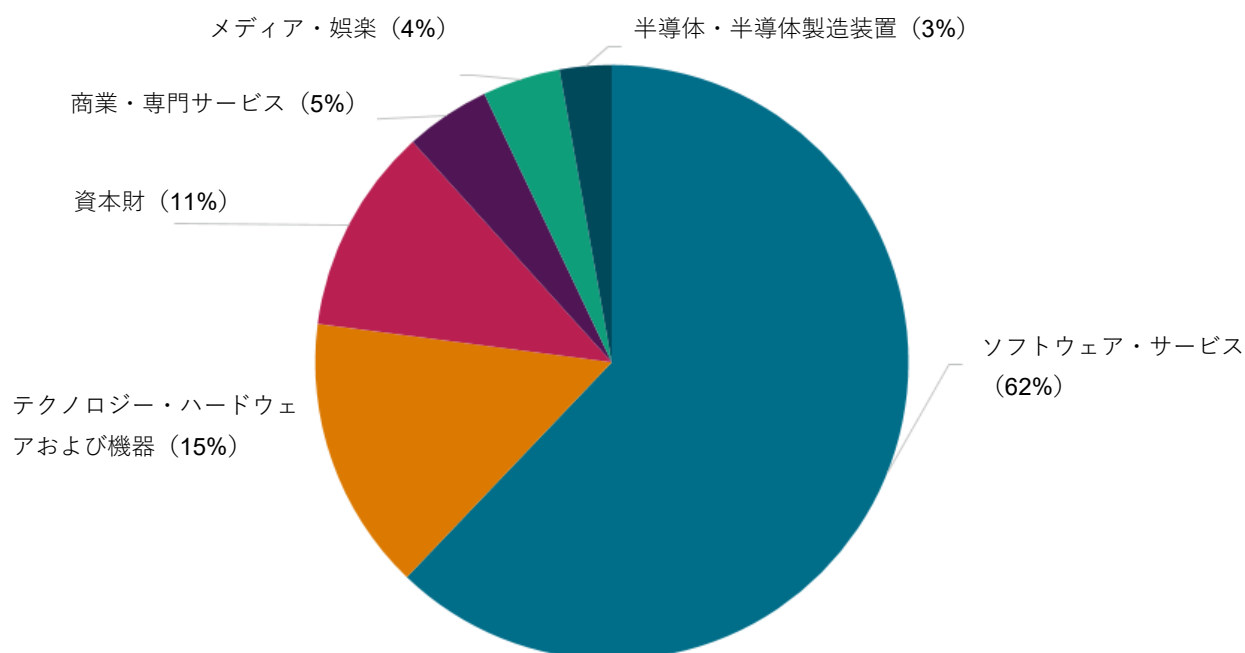
AI によって巧妙化するサイバー犯罪

AI の進化を背景に、サイバーセキュリティへの関心が一段と高まっています。[Claude Mythos（クロード・ミュトス）](#) のプレビュー版が公開されたことを受け、各国政府や業界関係者の間では、デジタル化が進む経済全体への影響を懸念する声が高まっています。デジタル商取引の拡大に伴い、サイバー犯罪も増加しています。インターネットの匿名性や国境を越えた性質を悪用し、サイバー犯罪の規模が拡大するとともに、手口もますます巧妙化しています。世界のサイバーセキュリティ支出は 2,200 億米ドル規模と推定され、今後は年率 13% で拡大すると予想されています。[AI によってサイバー犯罪の脅威が高まる](#) 中で、サイバーセキュリティ・セクターの重要性が一段と高まっています。

サイバーセキュリティ指数の構成とパフォーマンス

サイバーセキュリティは、現在の経済だけでなく将来の経済においても重要な役割を担うと考えられます。S&P Kensho ニュー・エコノミー指数シリーズの枠組みは、第四次産業革命を推進する 25 のテーマで構成されており、サイバーセキュリティもそのうちの 1 つとして位置づけられています。[S&P Kensho サイバーセキュリティ指数](#) は、サイバーセキュリティを主力事業とする企業のみで構成されています。サイバーセキュリティ・セクターは投資対象として十分な規模を有し、成熟した市場へと発展しています¹。

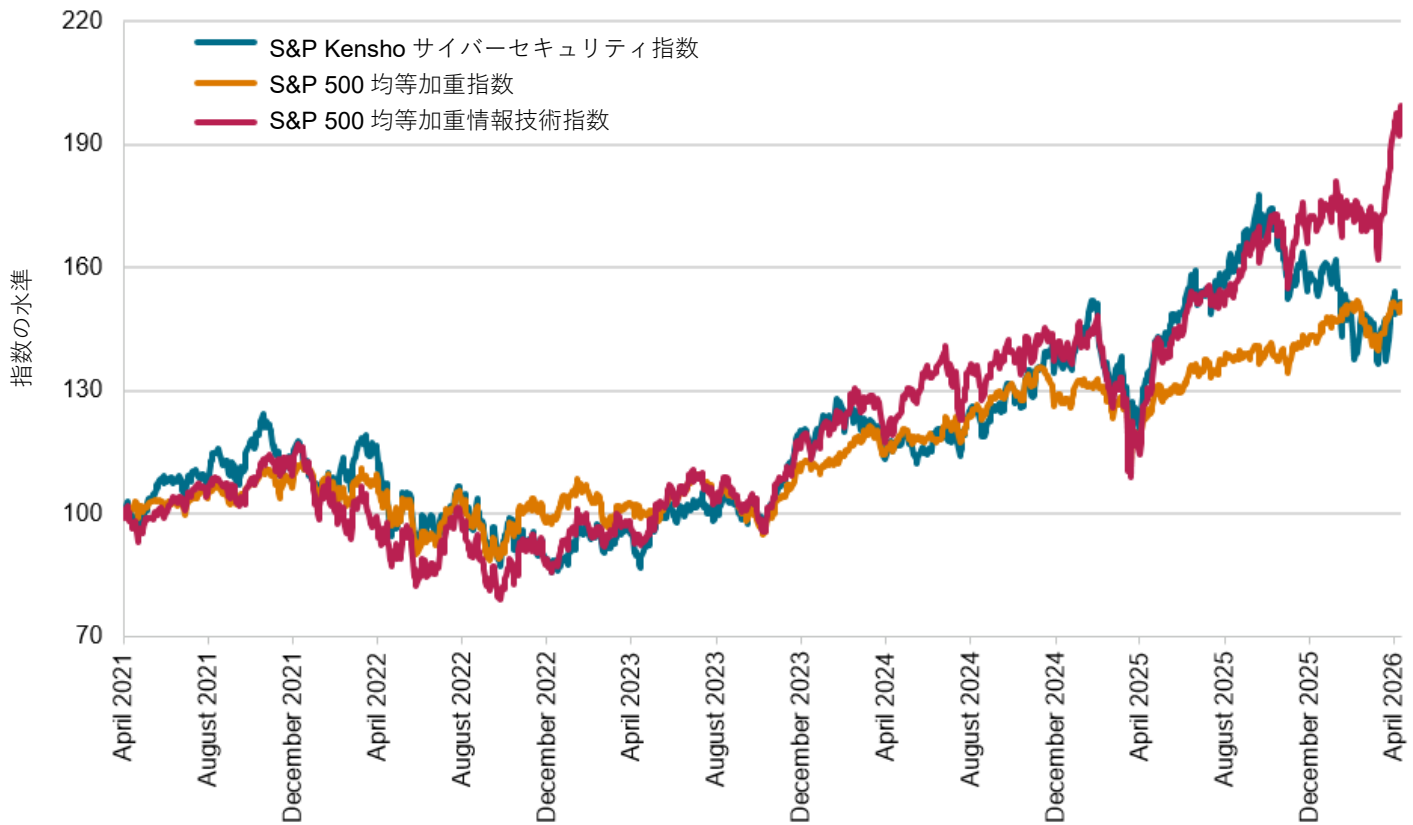
図表 1：S&P Kensho サイバーセキュリティ指数の産業グループ別構成比（世界産業分類基準（GICS）に基づく）



出所：S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス LLC。2026 年 3 月 31 日現在のデータ。図表は説明目的のために提示されています。

S&P Kensho サイバーセキュリティ指数は、直近 5 年間で年率 9%のトータル・リターンを記録し、[S&P 500 均等加重指数](#)と同水準のパフォーマンスとなっており、直近 3 年間では同指数をアウトパフォームしています。多くのテクノロジー関連指数では、特定銘柄への集中リスクが生じやすいことから、S&P Kensho サイバーセキュリティ指数では、このリスクを避けるために修正均等加重方式を採用しています。そのため、同指数のパフォーマンスは均等加重ベンチマークと比較されます。同指数は 2025 年 10 月に最高値を付けましたが、2026 年に入ってから方向感に乏しい展開となり、足元では最高値を 13%下回る水準で推移しています。その背景には、AI がサイバーセキュリティ・セクターに及ぼす影響が依然として不透明であることがあります。

図表 2：サイバーセキュリティ指数と均等加重ベンチマークのパフォーマンス比較



出所：S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス LLC。2021 年 4 月 21 日から 2026 年 4 月 30 日までのデータ。各指数は、2021 年 4 月 21 日の水準を 100 として指数化されています。指数のパフォーマンスは米ドル建てのトータル・リターンに基づいています。過去のパフォーマンスは将来の結果を保証するものではありません。図表は説明目的のために提示されています。

ソフトウェアでありながら、防衛産業に近い性質を持つ

サイバーセキュリティは本質的にはソフトウェアであり、ソフトウェア・サービス産業グループと似たような値動きを示しますが、[AI による破壊的变化の影響を比較的受けにくい](#)分野であると考えられます。サイバーセキュリティ支出は、他の多くのソフトウェア分野とは異なり、法規制で義務付けられた必要不可欠な支出である場合が多く、景気循環や技術革新に左右されにくいという特徴があります。サイバーセキュリティ・セクターにとって、AI は脅威ではなく、むしろ需要拡大の追い風となる可能性があります。デジタル化の進展に伴い、サイバー攻撃の標的となるリスクが高まっているため、ガバナンスやコンプライアンス、セキュリティ対策の強化に対する需要も高まっています。したがって、サイバーセキュリティの潜在市場規模は拡大していると考えられます。AI によって既存業務の自動化が進んでいますが、[それを上回るペースでセキュリティ対策に対する需要も高まっています](#)。

ここ数ヵ月にわたり、サイバーセキュリティ指数やソフトウェア関連指数は軟調に推移しています。一方、地政学的緊張の高まりを背景に、防衛関連株は上昇しています。株価は対照的な動きとなっていますが、サイバーセキュリティ・セクターと防衛関連セクターには共通する側面もあります。実際に、主要国政府はサイ

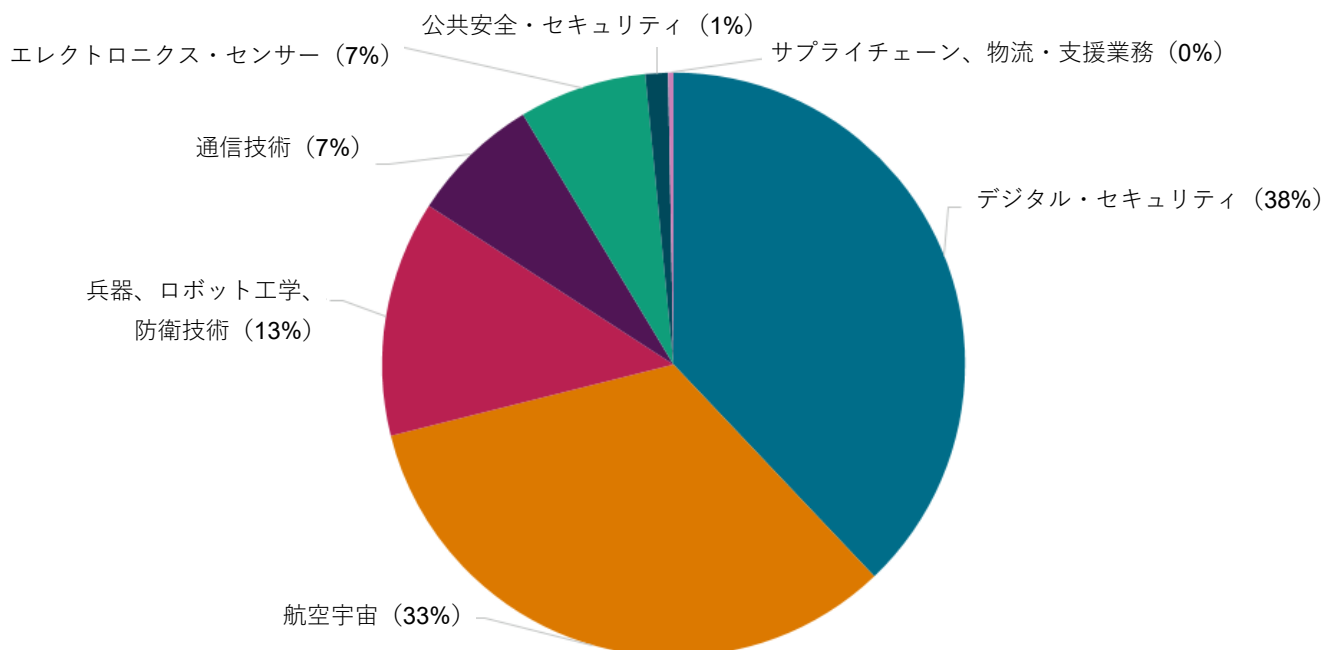
バーセキュリティを国家安全保障上の重要課題と位置付けており、デジタル領域の防衛と物理的な防衛の境界は曖昧になりつつあります^{2, 3, 4}。

サイバー空間も含めた防衛

サイバーセキュリティは安全保障において重要な役割を担っており、当社ではこのテーマに対応した2つの指数を提供しています：

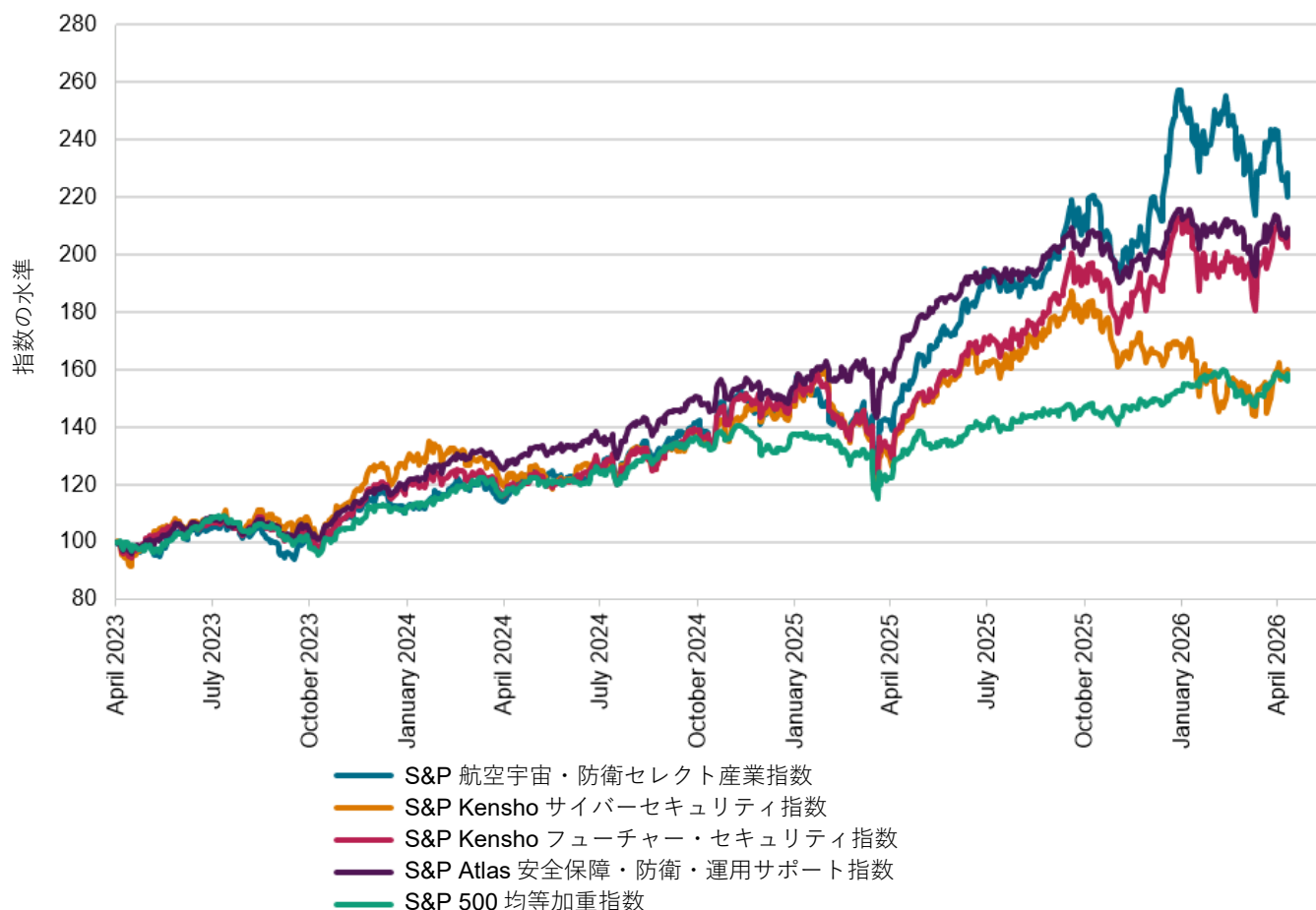
- [S&P Kensho フューチャー・セキュリティ指数⁵](#)は、安全保障の未来を担う技術に着目した指数であり、サイバーセキュリティ関連企業に加え、宇宙、ロボット工学、ドローン、ウェアラブル機器を手掛ける企業も組み入れています。
- [S&P Atlas 安全保障・防衛・運用サポート指数](#)は、安全保障分野全体を幅広くカバーする指数であり、デジタル・セキュリティ、航空宇宙、兵器、ロボット工学などを含む8つの分野で構成されています。同指数は、既存の防衛技術に加え、新興の防衛技術も対象としています。構成銘柄は、Theia Insightsが開発した人工知能（AI）/自然言語処理（NLP）フレームワークを用いて、世界中の企業の中から選択されます。同指数は、[S&P Atlas テーマ別指数](#)シリーズを構成する指数の1つです。同指数シリーズは、世界経済を形作る根本的なテーマを捉えるように設計されており、伝統的な産業と将来の成長分野を一つの枠組みに統合した指数となっています。

図表3：S&P Kensho フューチャー・セキュリティ指数の分野別構成比



出所：S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス LLC。2026年4月21日現在のデータ。図表は説明目的のために提示されています。

図表 4：サイバーセキュリティ指数、防衛指数、均等加重ベンチマークのパフォーマンス比較



出所：S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス LLC。2023 年 4 月 20 日から 2026 年 4 月 30 日までのデータ。各指数は、2023 年 4 月 20 日の水準を 100 として指数化されています。指数のパフォーマンスは米ドル建てのトータル・リターンに基づいています。S&P Kensho グローバル・フューチャー防衛指数は 2024 年 7 月 29 日に算出を開始しました。S&P Atlas 安全保障・防衛・運用サポート指数は 2025 年 6 月 27 日に算出を開始しました。指数算出開始日前の全てのデータは仮説に基づいてバックテストされたデータです。過去のパフォーマンスは将来の結果を保証するものではありません。図表は説明目的のために提示されており、仮説に基づく過去のパフォーマンスを反映しています。バックテストのパフォーマンスに関する固有の限界について詳しい情報をお求めの方は、パフォーマンス開示を参照ください（この記事の最後にあるリンクをクリックしてください）

S&P Kensho フューチャー・セキュリティ指数は好調なパフォーマンスを示しており、直近 3 年間の年率リターンは 29%となりました。これは、[S&P 航空宇宙・防衛セレクト産業指数](#)をやや下回る水準です。両指数のパフォーマンスに差が生じた一因として、Kensho 指数が修正均等加重方式を採用しているのに対し、S&P 航空宇宙・防衛セレクト産業指数が浮動株調整後時価総額加重方式を採用していることが挙げられます。

一方、S&P Atlas 安全保障・防衛・運用サポート指数は、同期間においてより安定した値動きを示しました。同指数は、中核的な分野としてサイバーセキュリティを組み入れつつ、防衛テーマ全体の動きに概ね連動する指数であり、既存の防衛技術に加え、新興のセキュリティ技術も組み入れた構成となっています。

まとめ

サイバーセキュリティは、今まさに重要な転換点を迎えています。AIの進展により、サイバーセキュリティはソフトウェア・セクターの一つとして、これまで以上に厳しく評価されるようになりました。その一方で、サイバーセキュリティが防衛面で果たす役割がこれまで以上に注目されるようになっていきます。こうした中で、**S&P Kensho** サイバーセキュリティ指数、**S&P Kensho** フューチャー・セキュリティ指数、**S&P Atlas** 安全保障・防衛・運用サポート指数は、純粋なサイバーセキュリティ分野から現代の安全保障分野全体に至るまで、進化するテーマを幅広く捉える指数となっています。

¹ **S&P Kensho** グローバル・サイバーセキュリティ・スクリーンード指数は、**S&P Kensho** サイバーセキュリティ指数の対象範囲を世界の企業に拡大した指数であり、構成銘柄に採用されるには、サステナビリティに基づく追加の適格性基準を満たす必要があります。

² 「[Shift in U.S. Cyber Strategy: What the White House's New Offensive Cyber Posture Signals for Businesses](#)」 Baker Donelson。2026 年 3 月 10 日。

³ 「[NIS2 Directive: securing network and information systems, European Commission](#)」

⁴ 「[Outline of the Cybersecurity Strategy](#)」 国家サイバー統括室（NCO）、2025 年 12 月 23 日。

⁵ **S&P Kensho** グローバル・フューチャー防衛指数は、**S&P Kensho** フューチャー・セキュリティ指数の対象範囲を世界の企業に拡大した指数です。

本稿の内容は筆者の個人的な意見であり、投資助言を目的とするものではありません。[免責条項](#)をお読み下さい。

GENERAL DISCLAIMER

© 2026 SP Dow Jones Indices. All rights reserved. SP, SP 500, SP 500 LOW VOLATILITY INDEX, SP 100, SP COMPOSITE 1500, SP 400, SP MIDCAP 400, SP 600, SP SMALLCAP 600, SP GIVI, GLOBAL TITANS, DIVIDEND ARISTOCRATS, SP TARGET DATE INDICES, SP PRISM, SP STRIDE, GICS, SPIVA, SPDR and INDEXOLOGY are registered trademarks of SP Global, Inc. ("SP Global") or its affiliates. DOW JONES, DJ, DJIA, THE DOW and DOW JONES INDUSTRIAL AVERAGE are registered trademarks of Dow Jones Trademark Holdings LLC ("Dow Jones"). These trademarks together with others have been licensed to SP Dow Jones Indices LLC. Redistribution or reproduction in whole or in part are prohibited without written permission of SP Dow Jones Indices LLC. This document does not constitute an offer of services in jurisdictions where SP Dow Jones Indices LLC, SP Global, Dow Jones or their respective affiliates (collectively "SP Dow Jones Indices") do not have the necessary licenses. Except for certain custom index calculation services, all information provided by SP Dow Jones Indices is impersonal and not tailored to the needs of any person, entity or group of persons. SP Dow Jones Indices receives compensation in connection with licensing its indices to third parties and providing custom calculation services. Past performance of an index is not an indication or guarantee of future results.

It is not possible to invest directly in an index. Exposure to an asset class represented by an index may be available through investable instruments based on that index. SP Dow Jones Indices does not sponsor, endorse, sell, promote or manage any investment fund or other investment vehicle that is offered by third parties and that seeks to provide an investment return based on the performance of any index. SP Dow Jones Indices makes no assurance that investment products based on the index will accurately track index performance or provide positive investment returns. SP Dow Jones Indices LLC is not an investment advisor, and SP Dow Jones Indices makes no representation regarding the advisability of investing in any such investment fund or other investment vehicle. A decision to invest in any such investment fund or other investment vehicle should not be made in reliance on any of the statements set forth in this document. Prospective investors are advised to make an investment in any such fund or other vehicle only after carefully considering the risks associated with investing in such funds, as detailed in an offering memorandum or similar document that is prepared by or on behalf of the issuer of the investment fund or other investment product or vehicle. SP Dow Jones Indices LLC is not a tax advisor. A tax advisor should be consulted to evaluate the impact of any tax-exempt securities on portfolios and the tax consequences of making any particular investment decision. Inclusion of a security within an index is not a recommendation by SP Dow Jones Indices to buy, sell, or hold such security, nor is it considered to be investment advice. Closing prices for SP Dow Jones Indices' US benchmark indices are calculated by SP Dow Jones Indices based on the closing price of the individual constituents of the index as set by their primary exchange. Closing prices are received by SP Dow Jones Indices from one of its third party vendors and verified by comparing them with prices from an alternative vendor. The vendors receive the closing price from the primary exchanges. Real-time intraday prices are calculated similarly without a second verification.

These materials have been prepared solely for informational purposes based upon information generally available to the public and from sources believed to be reliable. No content contained in these materials (including index data, ratings, credit-related analyses and data, research, valuations, model, software or other application or output therefrom) or any part thereof ("Content") may be modified, reverse-engineered, reproduced or distributed in any form or by any means, or stored in a database or retrieval system, without the prior written permission of SP Dow Jones Indices. The Content shall not be used for any unlawful or unauthorized purposes. SP Dow Jones Indices and its third-party data providers and licensors (collectively "SP Dow Jones Indices Parties") do not guarantee the accuracy, completeness, timeliness or availability of the Content. SP Dow Jones Indices Parties are not responsible for any errors or omissions, regardless of the cause, for the results obtained from the use of the Content. THE CONTENT IS PROVIDED ON AN "AS IS" BASIS. SP DOW JONES INDICES PARTIES DISCLAIM ANY AND ALL EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, ANY WARRANTIES OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE OR USE, FREEDOM FROM BUGS, SOFTWARE ERRORS OR DEFECTS, THAT THE CONTENT'S FUNCTIONING WILL BE UNINTERRUPTED OR THAT THE CONTENT WILL OPERATE WITH ANY SOFTWARE OR HARDWARE CONFIGURATION. In no event shall SP Dow Jones Indices Parties be liable to any party for any direct, indirect, incidental, exemplary, compensatory, punitive, special or consequential damages, costs, expenses, legal fees, or losses (including, without limitation, lost income or lost profits and opportunity costs) in connection with any use of the Content even if advised of the possibility of such damages.

Credit-related information and other analyses, including ratings, research and valuations are generally provided by licensors and/or affiliates of SP Dow Jones Indices, including but not limited to SP Global's other divisions such as SP Global Market Intelligence. Any credit-related information and other related analyses and statements in the Content are statements of opinion as of the date they are expressed and not statements of fact. Any opinion, analyses and rating acknowledgement decisions are not recommendations to purchase, hold, or sell any securities or to make any investment decisions, and do not address the suitability of any security. SP Dow Jones Indices does not assume any obligation to update the Content following publication in any form or format. The Content should not be relied on and is not a substitute for the skill, judgment and experience of the user, its management, employees, advisors and/or clients when making investment and other business decisions. SP Dow Jones Indices LLC does not act as a fiduciary or an investment advisor. While SP Dow Jones Indices has obtained information from sources they believe to be reliable, SP Dow Jones Indices does not perform an audit or undertake any duty of due diligence or independent verification of any information it receives.

To the extent that regulatory authorities allow a rating agency to acknowledge in one jurisdiction a rating issued in another jurisdiction for certain regulatory purposes, SP Global Ratings reserves the right to assign, withdraw or suspend such acknowledgement at any time and in its sole discretion. SP Dow Jones Indices, including SP Global Ratings, disclaim any duty whatsoever arising out of the assignment, withdrawal or suspension of an acknowledgement as well as any liability for any damage alleged to have been suffered on account thereof. Affiliates of SP Dow Jones Indices LLC, including SP Global Ratings, may receive compensation for its ratings and certain credit-related analyses, normally from issuers or underwriters of securities or from obligors. Such affiliates of SP Dow Jones Indices LLC, including SP Global Ratings, reserve the right to disseminate its opinions and analyses. Public ratings and analyses from SP Global Ratings are made available on its Web sites, www.standardandpoors.com (free of charge), and www.ratingsdirect.com and www.globalcreditportal.com (subscription), and may be distributed through other means, including via SP Global Ratings publications and third-party redistributors. Additional information about our ratings fees is available at www.standardandpoors.com/usratingsfees.

SP Global keeps certain activities of its various divisions and business units separate from each other in order to preserve the independence and objectivity of their respective activities. As a result, certain divisions and business units of SP Global may have information that is not available to other business units. SP Global has established policies and procedures to maintain the confidentiality of certain non-public information received in connection with each analytical process.

In addition, SP Dow Jones Indices provides a wide range of services to, or relating to, many organizations, including issuers of securities, investment advisers, broker-dealers, investment banks, other financial institutions and financial intermediaries, and accordingly may receive fees or other

economic benefits from those organizations, including organizations whose securities or services they may recommend, rate, include in model portfolios, evaluate or otherwise address.